

報道各位

2016年4月11日
セコム株式会社
東京国際空港ターミナル株式会社

羽田空港国際線旅客ターミナルで ウェアラブルカメラの実証実験を4月から開始



ウェアラブルカメラを装着した警備員



セコム株式会社と東京国際空港ターミナル株式会社は、羽田空港国際線旅客ターミナルにて、警備におけるウェアラブルカメラ活用の実証実験を4月から行います。

世界各地でテロの危険性が高まっており、日本の観光立国の進展に呼応して国際化がますます進むなか、特に、空の玄関口である空港では、そうしたテロなどの事件・事故を防ぐため、より高度で機動性の高い警備が重要となっています。

本実証実験を通じて、警備の現場でウェアラブルカメラの効果を実証し、羽田空港国際線旅客ターミナルの安全の向上に寄与していきたいと考えております。

今回使用するウェアラブルカメラは、巡回警備員が胸に装着することで、

- (1) 警備の現場で何か問題が発生した場合には、ウェアラブルカメラで撮影した映像がリアルタイムで警備本部のモニターに映し出されてその場の状況が即座に確認でき、早期の事態把握と初動の素早い対応指示が可能となります。
- (2) また、位置測位技術、通信技術を活用し、ウェアラブルカメラを装着する警備員の位置情報も警備本部でリアルタイムで分かり、事件・事故発生現場への緊急対処もスピーディーに行えます。

4月からの実証実験では、8台のウェアラブルカメラを試験導入し、その状況を踏まえ、本格導入を図りたいと考えています。高い安全性は社会における最も重要な基盤であり、今後もさまざまなセキュリティニーズにお応えできるように技術とサービスの向上に努めて参ります。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

セコム株式会社コーポレート広報部 TEL：03-5775-8210
東京国際空港ターミナル(株) 企画部 TEL：03-6428-5901